

2-5 地域連携

2-5-1 地域連携相談窓口の相談対応

地域と本学をつなぎ SDGs の達成に向けた取組をはじめとする本学のシーズを生かした地域貢献を推進するため、地域共生センターに地域連携相談窓口を設置し、地域連携コーディネーターを配置した。

これまでの相談対応件数は次のとおり。

○地域連携相談窓口の相談受付件数

年度	相談対応件数
平成 30 年度	35 件
令和元年度	64 件
令和 2 年度	78 件

○令和 2 年度の相談者分野別件数

行政	33 件	地域団体	10 件
学校等	9 件	研究機関	1 件
企業	16 件	学内	4 件
経済団体	4 件	学生団体	1 件

○地域連携窓口の連絡先

滋賀県立大学地域共生センター

TEL : 0749-28-9851

FAX : 0749-28-0220

e-mail : chiiki_koken@office.usp.ac.jp

○連携の事例

(1) 彦根麦酒 直売所&醸造所の建築設計

本学近郊の彦根市石寺町で未利用となっていた土地を活用し、地域共生センター鶴飼准教授の考案したビジネスモデルをもとに、地元石寺町をはじめ本学OBが協力し、地元の企業が出資した地域連携の体制でスタートした地ビールの製造。地元石寺産の小麦も活用し、市内で採集した酵母活用も研究している。醸造所は彦根麦酒の依頼を

け、本学環境科学部環境建築デザイン学科の白井宏昌教授が担当した。なお、この建物は日本空間デザイン賞 2021 のサステナブル空間賞を受賞。



彦根麦酒直売所&醸造所



彦根麦酒商品

(2) 彦根の未来を創るアイデアの可視化

彦根市の依頼で「彦根の未来を創るアイデアコンテスト」受賞作品を可視化する取組に本学生活デザイン学科の徐研究室の学生が取り組んだ。提案者のアイデアに対する思いや実現した時のイメージなどをヒアリングし、アイデアを分かりやすくビジュアル化しショッピングセンターで広く公開された。



2-5-2 県内自治体等との連携

本学は県内市町と連携協力して地域課題解決に資する取組を行い地域社会に貢献するため、平成22年度より連携協力に関する協定の締結を進めている。令和2年度は連携自治体とオンラインを活用した地域課題に関する意見交換を行い、新たな取組が生まれるなど連携関係を継続的かつ実のあるものになるよう努めた。

(1) 高島市との包括連携協定

令和2年10月2日には高島市と協定を締結し、①人材の育成に関する事業、②文化振興に関する事業、③産業・農業の振興に関する事業、④健康づくりに関する事業、⑤地域の活性化に関する事業、⑥学生の地元就職の推進に関する事業、⑦SDGsの普及・実践に関する事業に連携して取り組むこととした。本協定を受け高島市で取り組まれる「たかしま市民大学」の設立に地域共生センター上田洋平講師が協力することとなった。



高島市との連携協定調印式

(2) 滋賀県中小企業家同友会との包括連携協定

令和3年3月24日、滋賀県中小企業家同友会と包括連携協定を結んだ。

これまでからCOC+事業における地元就職推進の取組で協力関係にあったが、今後、本学が実施する起業的人材養成プログラムの充実に際し、同会から外部講師として出講頂き、社会で必要とされるスキルや実践力を身につけ、会員企業において学生の実践学習の受入や課題解決型インターンシップの充実も進める。

また、本学の知的資源を活用した企業人材の育成支援や技術相談、共同研究、新事業の創出支援などにも連携して取り組む。



滋賀県中小企業家同友会との連携協定調印式

○これまでに県内自治体と締結した連携協定の状況

番号	年月日	協定締結相手方
1	H23.3.24	彦根市
2	H23.4.15	近江八幡市、近江八幡商工会議所、安土町商工会
3	H23.6.23	長浜市
4	H24.9.7	東近江市
5	H24.12.27	米原市
6	H25.7.3	守山市
7	H26.6.26	愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
8	H28.3.30	草津市
9	H31.1.16	大津市
10	R1.9.5	竜王町
11	R2.10.2	高島市